

Zoomで何でも読もう会

書物名	『女たちのジハード』 篠田節子 著	開催 日時	2021.4.2	推薦	内藤
巻・章	全編		Zoom 読み会	出席者	8名

1997年刊行。作者の代表作の一つ。

中堅損保に勤める5人のOLそれぞれの会社人生奮戦記。各章ごとに主役が代わり、それだけで全体がまとまっている。

条件のよい結婚を求めて策を巡らす美人のリサ。家事能力ゼロのくせに男を捕まえることだけ早い、甘ちゃんの紀子。有能で信念もありながら夫が同じ会社ということで退職を余儀なくされるみどり。自分の城を持つことに執念を燃やす30代の康子。総合職をめざして諸事活発で積極的な紗織――。

1990年代の、バブルがはじける前後の「日本株式会社」。女性社員は補助職、職場の花で良しとされた時代（今に至るも直らないが）。会社で生きる難しさ、もがく中で新しい世界に飛び出す彼女たちの姿を愛情をもって描いている。

われわれの現役時代の話である。物語を離れて議論がどんどん拡散していった。5人ともそれぞれの事情で結局は退職し新しい人生に立ち向かうのだが、果たしてうまくいくだろうか、不安だなあと思った。作者も同じ思いではなかろうか。日本の社会は現在もこの問題を解決できていない。

以上